

平成 30 年会計調査について

1 調査浴場の概要

(1) 選定条件

- | | |
|--------|--|
| ア 燃料 | 液体燃料（重油・廃油）、電気、ガス若しくはソーラーの専用又はそれらの併用であること。 |
| イ 排水 | 公共下水道使用であること。 |
| ウ 用水 | 上水専用又は上水井水併用であること。
なお、原則として、併用比率は上水 50%以上とする。 |
| エ 収入階層 | 入浴料金収入が 1,100 万円以上 2,600 万円未満であること。 |

(2) 調査浴場

40 浴場

- | | | |
|--------|--------|-------|
| ア 経営形態 | 法人経営 | 29 浴場 |
| | 個人経営 | 11 浴場 |
| イ 燃料 | 重油専用 | 0 浴場 |
| | 廃油専用 | 5 浴場 |
| | ガス専用 | 35 浴場 |
| ウ 用水 | 上水専用 | 23 浴場 |
| | 上水井水併用 | 17 浴場 |

2 調査方法等

- | | |
|----------|---|
| (1) 調査方法 | 公認会計士（1名）による書面調査
生活文化局による調査 |
| (2) 調査内容 | 決算書、税務申告書控、総勘定元帳、現金出納帳及び経費
明細書等の会計帳簿を調査・照合 |